高強度鉄筋用

（C-1）

○○○フープ

製品抜取試験結果

○○○株式会社

1.○○○フープ　製品抜取試験

目次

[1　製品抜取試験概要 1](#_Toc29921940)

[2　製品の抜取り 1](#_Toc29921941)

[3　試験方法 1](#_Toc29921942)

[4　判定基準 1](#_Toc29921943)

[5　試験片 2](#_Toc29921944)

[6　再試験 2](#_Toc29921945)

[7　試験結果 3](#_Toc29921946)

## 1　製品抜取試験概要

　　（1）試験場所

　　　　試験片製作　　：○○○株式会社　○○工場（住所：○○県○○市○○○-○）

　　　　製品抜取試験　：○○○株式会社　○○工場（住所：○○県○○市○○○-○）

　　（2）溶接機

アプセットバット溶接機（(有)溶接サービス）BUE-60Y型：製造番号○○-○○

アプセットバット溶接機（(有)溶接サービス）BUE-60Y型：製造番号○○-○○

## 2　製品の抜取り

　　製品の抜取りは、溶接機種ごとに製造量の多い強度と径の組み合わせを中心に、適当数の製品についてそれぞれ引張試験用5本、曲げ試験用5本とする。

　　BUE-60Y型：①SD295A－D13 　 ②SD345－D13

　　BUE-80Y型：①SD295A－D10　　②SD345－D13

## 3　試験方法

　（1）引張試験

JIS Z 2241により行い、降伏点強度、引張強度、破断位置が「6.判定基準」を満足することを確認する。

（2）曲げ試験

JIS Z 2248により行い、曲げ角度は90度以上、押し金具の内側半径は母材の規格値とし、「6.判定基準」を満足することを確認する。

## 4　判定基準

　（1）引張試験

　　・降伏点強度　σy≧σyo

　　・引張り強度　σb≧1.35σyo又はσbo

　　　・接合鉄筋の破断は母材部分で生じる。母材部分とは原則として溶接接合部の中心より±1.0dを超える位置をいう。

　　　・JIS Z 2241に準じた溶接部の破断伸びは5％以上を満足する。

　（2）曲げ試験

・JIS G 3112の6.機械的性質の「曲げ性」の規格を満足する。曲げ角度は90度以上とし、曲げ半径は規格値の1.0倍とする。

　　　ここで、σy：接合鉄筋の降伏点強度、又は0.2％耐力

　　　　　　 σyo：母材の規格降伏点強度　　　σb：接合鉄筋の引張り強度

　　σbo：母材の規格引張り強度 　　　d：鉄筋の公称直径

## 5　試験片

　（1）引張試験

試験片は、700mm×700mmで製造した製品より切り出した試験片とする。試験片数は5本。

（2）曲げ試験

試験片は、700mm×700mmで製造した製品より切り出した試験片とする。試験片数は5本。

## 6　再試験

　　試験片の1本が判定基準に適合しなかった場合、10本を抜取り、再試験を行う。再試験で行った全数の試験結果が、判定基準を満足することを確認する。

## 7　試験結果

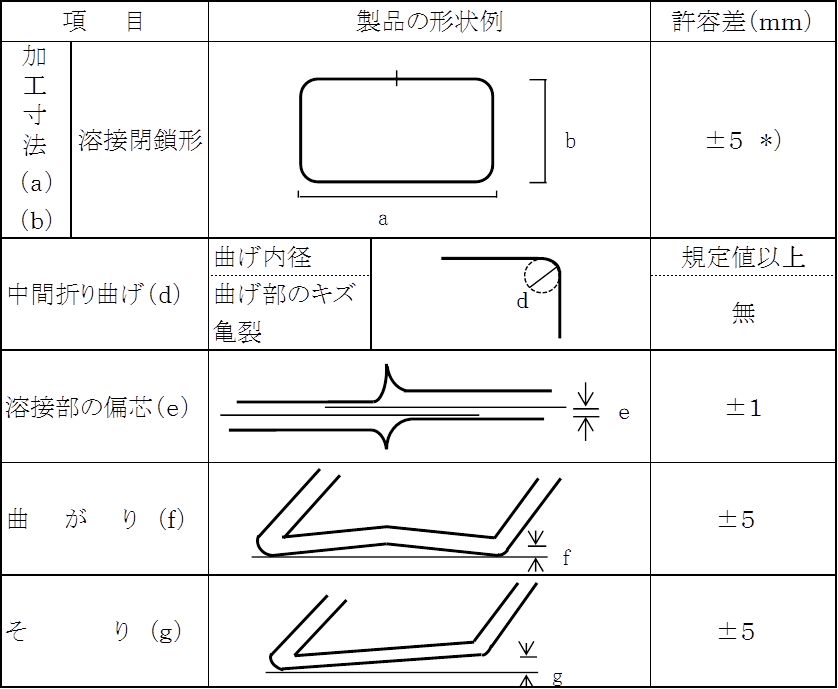
（1）製品寸法

　　製品抜取試験用に抜き取られた製品の形状寸法結果を表7-\*～7-\*に示す。

表7-\*　製品形状寸法結果（BUE-60Y型、SD295A-D10）

ｂ

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 製品サイズ  （mm） | No. | a  (mm) | b  (mm) | c  (mm) | d  (mm) | 偏心  (mm) | コブ径  (mm) | 合否 |
| 700×700 | 1 |  |  |  |  |  |  |  |
| 2 |  |  |  |  |  |  |  |
| 3 |  |  |  |  |  |  |  |
| 4 |  |  |  |  |  |  |  |
| 5 |  |  |  | 全ての結果を明示 |  |  |  |
| 6 |  |  |  |  |  |  |  |
| 7 |  |  |  |  |  |  |  |
| 8 |  |  |  |  |  |  |  |
| 9 |  |  |  |  |  |  |  |
| 10 |  |  |  |  |  |  |  |
| 11 |  |  |  |  |  |  |  |
| 12 |  |  |  |  |  |  |  |
| 13 |  |  |  |  |  |  |  |
| 14 |  |  |  |  |  |  |  |
| 15 |  |  |  |  |  |  |  |
| 判定基準 | |  |  |  |  |  |  |  |



注）○印は抜き取り試験片を示す。

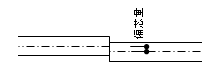
d

c

a

そり

平面形状





注）○印は抜き取り試験片を示す。

※直交2方向による測定値

コブ径

偏心量

（2）引張試験

　　引張試験の結果を表7-\*～7-\*及び、写真7-\*～7-\*に示す。試験の結果、製品抜取試験片は、降伏点強度、引張強度、破断位置が判定基準を満足した。

表7-\*　引張試験結果（BUE-60Y型、SD295A-D10）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 材種 | 呼び名 | No. | σy  （N/mm2） | σb  （N/mm2） | Lt/d | 破断伸び（%） | 合否 |
| SD295A | D10 | 1 |  |  |  |  |  |
| 2 |  |  |  |  |  |
| 3 |  |  |  |  |  |
| 4 |  |  |  |  |  |
| 5 |  |  |  |  |  |
| 6 |  |  |  |  |  |
| 7 |  |  | 全ての結果を明示  (再試験も含む) |  |  |
| 8 |  |  |  |  |  |
| 9 |  |  |  |  |  |
| 10 |  |  |  |  |  |
| 判定基準 | | |  |  |  |  |  |

写真7-\*　引張試験結果（BUE-60Y型、SD295A-D10）

・全数の試験結果を貼付。

・製品から切り出したことが分かる写真とする。

・溶接部と破断位置の関係が分かる写真とする。

（3）曲げ試験

　　曲げ試験の結果を表7-\*～7-\*及び、写真7-\*～7-\*に示す。試験の結果、製品抜取試験片は、曲げ性が判定基準を満足した。

表7-\*　曲げ試験結果（BUE-60Y型、SD295A-D10）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 材種 | 呼び名 | No. | 合否 |
| SD295A | D10  全ての結果を明示  （再試験も含む） | 1 |  |
| 2 |  |
| 3 |  |
| 4 |  |
| 5 |  |

・全数の試験結果を貼付

・製品から切り出したことが分かる写真とする。

・引張面の状態（ひび、割れがない）が分かる拡大写真とする。

写真7-\*　曲げ試験結果（BUE-60Y型、SD295A-D10）